

手賀沼流域

協働調査結果(平成30年度)

湧水

手賀沼流域の各湧水地点で、平成30年度に実施した春季・冬季の湧水量とパックテストによる硝酸性窒素濃度調査結果の平均値をまとめました。

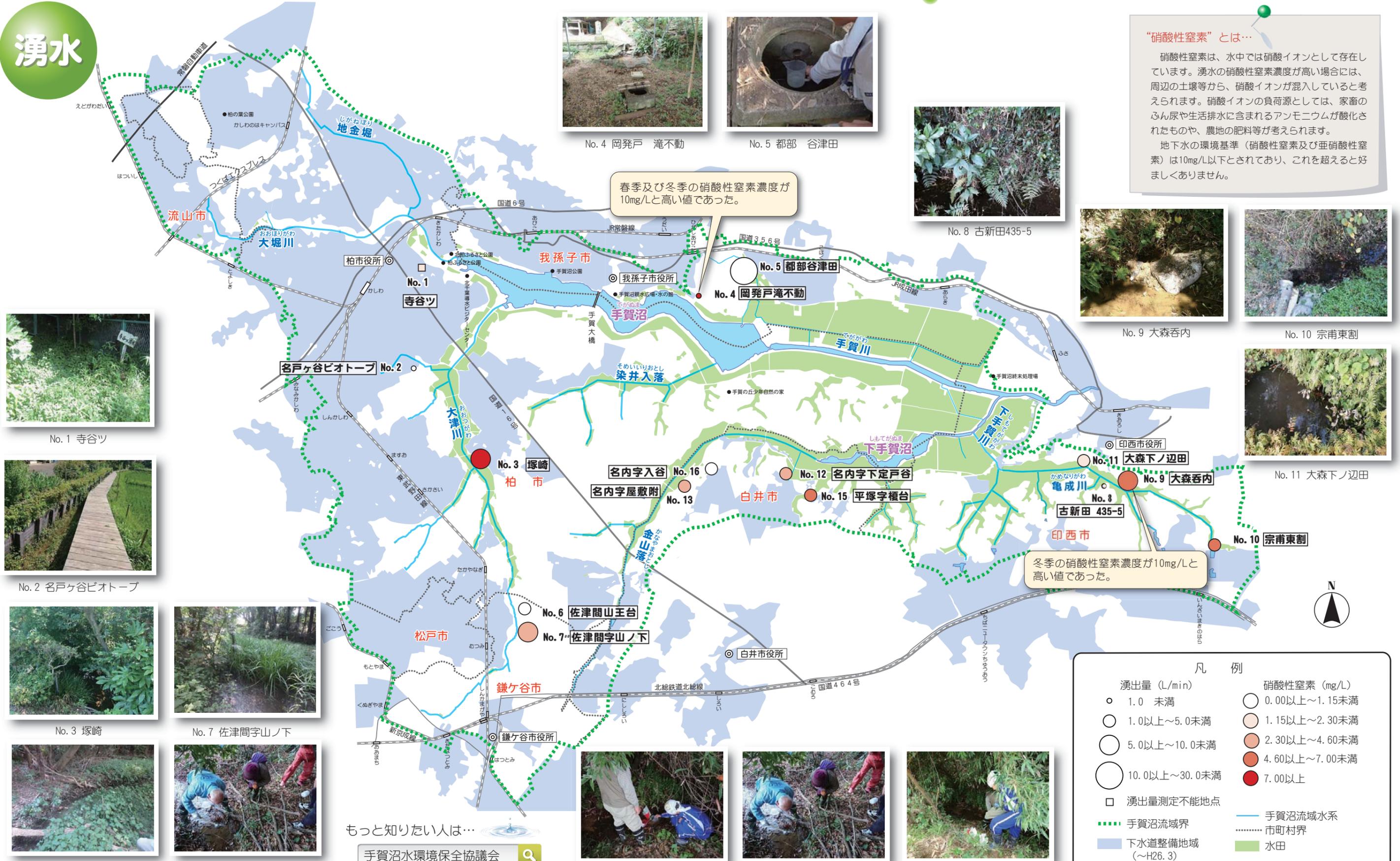
【参加団体】

我孫子市環境レンジャー、印西市環境推進市民会議、大津川をきれいにする会、鎌ヶ谷・大津川を清流にする会、神崎川を守るしるい八幡溜の会、白井社会ボランティアの会、白井の自然を考える会、七次台中学校
※五十音順
柏市、我孫子市、印西市、鎌ヶ谷市、白井市、千葉県(事務局:環境生活部水質保全課)

“硝酸性窒素”とは…

硝酸性窒素は、水中では硝酸イオンとして存在しています。湧水の硝酸性窒素濃度が高い場合には、周辺の土壌等から、硝酸イオンが混入していると考えられます。硝酸イオンの負荷源としては、家畜のふん尿や生活排水に含まれるアンモニウムが酸化されたものや、農地の肥料等が考えられます。

地下水の環境基準(硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素)は10mg/L以下とされており、これを超えると好ましくありません。



No. 1 寺谷ツ



No. 2 名戸ヶ谷ビオトープ



No. 3 塚崎



No. 7 佐津間山ノ下



No. 6 佐津間山王台



No. 13 名内字屋敷附



No. 4 岡発戸 滝不動



No. 5 都部 谷津田



No. 8 古新田435-5



No. 9 大森呑内



No. 10 宗甫東割



No. 11 大森下ノ辺田



No. 16 名内字入谷



No. 15 平塚字榎台



No. 12 名内字下定戸谷

もっと知りたい人は…
手賀沼水環境保全協議会
<http://www.tesuikyoko.jp/>